

キーワード	生活困窮者 援	貧困・格差	被災者支援	相談支	活動地域	岩手県
事業名	フードファームによる困窮者支援連携事業					
事業年度	平成 25 年度	助成金額	2,087 千円			
団体名	一般社団法人 SAVE IWATE					
所在地	〒020-0871 岩手県盛岡市中野一丁目 10-31 TEL : 019-654-3523					
団体HP	<a href="https://sviwate.wordpress.com/">https://sviwate.wordpress.com/</a>					

## 事業の背景

- ◆東日本大震災の被災者の中には震災の喪失感や自分の思うような生活再建ができないことにより、社会参加への意欲が希薄化し、うつや依存的傾向、ひきこもり状態の方が目につくようになりました。
- ◆団体では東日本大震災後、被災者の食糧や物資による支援や相談業務、情報提供等を実施していますが、それだけでは十分でなく、被災者自身が社会にとって有用な存在であることを実感できる取り組みが必要であると感じていました。

## 事業の概要

- ◆生活困窮者や障がい者・若者の就労支援等を行っている NPO 法人等に呼び掛け、被災者以外にもそれぞれの法人の利用者がフードファームに参加し、一緒に野菜の種まきから収穫、加工までの畑仕事を行いました。
- ◆フードファームを始めた当初は、参加者の中には「不特定多数の人と接するのが苦手」といった否定的な意見もありましたが、畑に通うことで、徐々に参加者の間に親しみやゆるやかな連帯感が生まれるようになり、期間の後半には自発的に提案したり、知識の取得に興味を持ったりする意識が生まれました。
- ◆被災者の中では就労に繋がる方やボランティア活動を始めの方等の成果が出ています。また、若者の中にも就労に繋がる方や仕事の後の大勢で食べる食事のおいしさから摂食障害の方にも症状の改善が見られたという波及効果がありました。
- ◆生活困窮者への効果的な支援の在り方を考えるフォーラムを開催しました。生活困窮者の実態や、社会に参加するため、就労に結び付けるためにどのようなことが求められているのか等が議論され、104名の参加を得て、フードファームの実践を多くの市民に知ってもらおうという目的を達成することができました。

活動報告書  
<クリック!>

### ここに注目!

- ☞ フードファーム事業は参加者の交流を自然な形で促し、就労も含めた社会参加の窓口になりえるという大きな気づきを得た事業となりました。
- ☞ 平成26年度も WAM 助成において引き続き活動が続けられていますが、フードファームの取り組みに加えて、企業や個人から食料を集めるフードドライブの取り組みがなされており、被災者また生活困窮者の支援のさらなる深化が期待されます。